くすりのしおり

注射剤

2022 年 05 月作成

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限  に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **製品名:ジェブタナ点滴静注 60mg**  **主成分:**カバジタキセル アセトン付加物(Cabazitaxel acetonate)  **剤形:**注射剤  **シート記載など:** |  |
| **この薬の作用と効果について**  タキサン系抗悪性腫瘍剤と呼ばれるグループに属する薬で、がん細胞の細胞分裂を阻害し、がん細胞の増殖を抑えます。  通常、前立腺癌の治療に用いられます。この薬は、プレドニゾロンと併用されます。 | |
| **次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。骨髄抑制がある。感染症にかかっている。発熱があり、感染症にかかっている疑いがある。肝臓に障害がある。間質性肺疾患にかかっている、または過去にかかったことがある。浮腫がある。アルコールに過敏である。  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の  一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((** :医療担当者記入**))**  ・通常、1 時間かけて点滴で静脈内に注射します。3 週間毎に繰り返します。症状を見ながら使用期間を決めていきます。 | |
| **生活上の注意**  ・この薬の使用中は、骨髄抑制（からだがだるい、発熱、鼻血、歯ぐきの出血、息切れ、あおあざができる、出血が止まりにくい、出血しやすい）の副作用がおこることがあります。そのため頻回に臨床検査（血液検査など）が行われます。 | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  主な副作用として、吐き気、疲労、食欲減退、味覚異常、便秘などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・からだがだるい、発熱、鼻血 [骨髄抑制]  ・かぜのような症状、からだがだるい、発熱 [感染症]  ・運動のまひ、感覚のまひ、手足のしびれ [末梢神経障害]  ・汗をかく、吐き気、激しい腹痛 [重篤な下痢]  ・むくみ、全身のけいれん、貧血 [腎不全]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他**  ・注射をしている間に気分が悪くなったりした場合はすぐに申し出てください。 | |
| **医療担当者記入欄** 年 月 日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

**1** / **1**